

半田市地域福祉計画 重点施策 課題を地域住民と行政で協議する場づくり

おいでやおっかわ（第1回）ダイジェスト

乙川中学校区ふくし井戸端会議

発行元：半田市 平成30年6月

ふくし井戸端会議とは地域の困りごとを地域のみなさんで共有する場です。発見した地域の課題について話し合い、解決に向けた具体的な取り組みを考えています。

今回は今までと場所を変え、これまでの振り返りの後、フリートークで意見交換をしました。

日 時：平成30年6月26日（火）

14時～15時30分

場 所：乙川北部記念館（新池町1-201-7）

参加者：19名



おいでやおっかわ振り返り

これまでのふくし井戸端会議での活動を振り返り、以下の2点について意見交換をしました。

- おっかわハウスをPRして地域の方がどなたでも気軽に立ち寄れる居場所作りに力をいれてきたこと。
- 地域との交流がない方とコミュニケーションをとるきっかけとしてアクリルタワシを作製し、地域住民へ配るなどの活動をしてきたこと。

今年度はおっかわハウス周辺の活動だけでなく、乙川中学校区全域で活動できることを目指します。

世代間の交流不足

地域の交流について、多くの意見が出ました。

- 昔から住んでいる方と地域へ引っ越してきた方の交流が少ない。
- 20代30代の方は仕事で忙しく、あいさつを通じた交流が難しくなっている。
- 自治区に加入していない方が増えている。
出された意見から、地域との交流が少なくなっている方もいると分かり、今後、多世代交流ができるような取り組みを考えていきます。

外国籍の住民が増加

乙川地区では外国籍の方が増加（小学校では1クラスに2～3人在籍）し、地域の方は、地域のルールなどを身振り手振りで何とか伝えようとしているとお話がありました。今後、情報共有の方法等について考えていく必要があるようです。



お問い合わせ

半田市社会福祉協議会 TEL 0569-23-7361
半田市地域福祉課 TEL 0569-84-0641

